

掛川市立総合病院・看護部教育委員会

# nurse cap ナースキャップ

教育だより  
No.39

平成16年4月30日

固定チームナーシング



リーダー院内  
発表会

H16.2.1

講師  
杉野元子先生

ナースキャップ  
2004



各部署毎に一年間がんばってきた成果の発表が行われました。狭い会場に熱気がムンムンと充満し圧倒される思いでした。参加したリーダーナースからの意見や感想の抜粋を集めてみました。

❖他部署の活動を知り、皆頑張っていると思っても頑張らなければいけないと感じた。他のメンバーにも味わって欲しいと感じた。

❖他の部署の活動内容がわかり参考になるものがあつた。来年度に向けての刺激にもなりとても有意義だった。参加させてもらって良かったと思う。

❖リーダー主体で発表まで到達できたことは大変達成感があつたと思う。

❖文章だけでは理解しにくいこともパワーポイントを活用することによりわかりやすく伝わるのだと思った。またあきさせない手段のひとつとして必要だと思った。

❖どういふ活動であれデータベースが基本となるものとして考えてきたが、データベースのとらえ方も様々だと思った。

❖リーダーリーダーと言われるが、リーダーを全てとっていたら一年では終わらない。



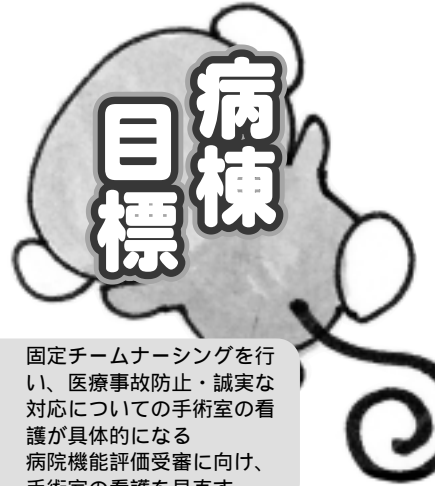
松井副部長



神谷部長



青木副部長



外来  
佐々木師長  
宮澤師長

病院機能評価で認定を受けるために成文化したものを実施していく  
「安全のための報告書」の提出を増やし、問題を明らかにし事故防止に努める  
苦情の投書が減るように誠実な対応をする



手術室  
森下師長

固定チームナーシングを行い、医療事故防止・誠実な対応についての手術室の看護が具体的になる  
病院機能評価受審に向け、手術室の看護を見直す

受け持ち患者との関わりを深める  
安全な透析を考えるためにソフトを再検討をする

腎センター  
帯金師長



業務手順の見直しをし、実践できる  
医療事故防止策について考える  
コミュニケーション技術を高める(スキルの習得)

2 東  
戸田師長



2 西  
平川師長

業務改善を行い、安全な看護を提供する  
受け持ち患者に責任ある看護を提供する



3 東  
山田師長

心のこもった接遇をする

根拠を考えて行動する  
接遇面での苦情をなくす

3 西  
榛村師長



看護基準・手順を理解し、それに沿って看護の提供ができる  
安全のための報告書をシェルモデルを用いて検討する  
患者の気持ちを理解した対応ができる

4 東  
杉山師長



4 西  
八木師長

15年度に作成したパス・チェックシート・スクリーニングシートの実践と評価  
各チームの特徴を生かして看護部目標に取り組む



5 東  
大石師長

最善のケアを提供する  
— 根拠に基づいた看護の実践を目指す —

患者の状態にあった看護が提供できる

5 西  
金田師長



これ等の目標を各々の部署の特徴をふまえて実施可能な具体策を検討し  
とりに組んで下さい。十六年度も元気に頑張りましょう。

看護の質の向上に努める  
機能評価受審に向け看護の見直しをする。見直した内容を周知し実行する。  
医療事故を起こさない。「安全のための報告書」を事故防止に活かす。  
患者さまの立場に立った誠実な対応をする。

今年度は、看護部として取り組まなければならない目標をもち活動していきます。  
今年度は、看護部として取り組まなければならない目標をもち活動していきます。

平成十六年度  
看護部目標・抱負

看護部長 神谷郁子



ちよつとホツとするはなし

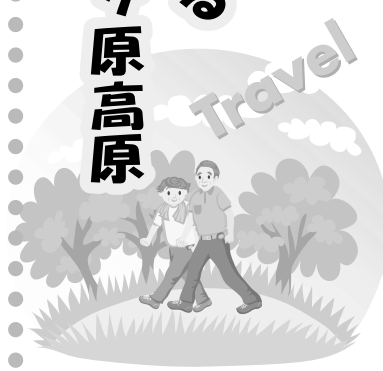
# ひとり占めしたくなる

## 三百六十度の眺望美ヶ原高原

5 西 服部幸子

私の趣味である旅行は、四十歳を過ぎた頃に、夫婦で共通の趣味を持つとつという事で、始めたものです。今回は、美ヶ原という名前に惹かれて出かけた旅です。

仕事で疲れた心身を大きな空間で優しく癒してくれた思い出の旅です。



た。車で一気に登って美ヶ原高原の最高峰、王ヶ塔(二千三十四メートル)の直下の山本小屋の駐車場に着きました。休日でもないのに多くの人で賑わっていました。チップ制のトイレに入り、お茶を買っていざ出発です。ゆるい坂を登っていくと、広い牧場となり、足下には小さな花々が、コケモモが可憐に咲いています。美ヶ原高原の核心部へとなっていくきます。歩きながらふと視線を地べたに落とすと黒い陰が流れていく、あれと思いきや空を仰ぐと流れる雲でした。二千メートルを超える雲上の別天地なのです。額をはめれば中西洋の絵画そのものなのです。『美の塔』に刻まれた、詩人尾崎喜八の「登りついて不意に開けた眼前の風景にしばらくは世界の天井が抜けたと思う...」まさしく実感であります。雲上の美しい高原で、日常から離れたペースでじっくりと浸っていると癒され、明日の活力が湧いてきます。

# トピックス

### 新規採用者

配置部所	氏名	パートナー	ヘルパー
2階東	萩原ひとみ		
	堀内 梢		
2階西	中村仁美		佐藤英子
	大石美佳		
3階東	大場美佳		
3階西	西野由利子		
	富田亜友弓		
4階東	川西良美		
	内藤心和		
	源馬恵満子		
4階西	鈴木美希		
	會田清美		
5階東	小杉晃代	長嶋 静香	
	土屋恵子		
5階西	鈴井幸子		松浦賀津子
	山田記子		
腎センター	中村有紀美		
手術室	中道紀絵		
外来(内視鏡)			水野有美子

### 転倒転落事故防止のための講演会

講師 アイナース代表 松沼瑠美子

H16・3・10

#### 講演内容より抜粋

どんなに多くの情報を集めても、どんなに正しくアセスメントができて、100%完璧な対策はあり得ない。しかし、あらゆる転倒転落の対策を講ずることで、患者様・御家族の不満や看護者の後悔を0にすることはできる。

### 編集後記

春です。花好きな方には楽しい。みな浜名湖花博がはじまりました。皆様の中には通年チケットを買われた方もあられるでしょう。『百華園』各国の庭の再現『モネの庭園』などテーマによって造られている様です。仕事を離れて、花に触れやさしい心を花からもらいましょう。

(柴田)



杉山室長  
(リスクマネージャー)

# 医療事故を防ぐ

# 医療安全管理室

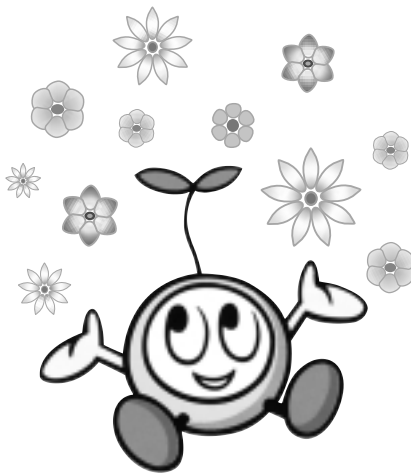
# 新設!!

4月に大幅な人事異動がありました。本年度、医療安全管理室が新設されました。室長には杉山元看護副部長が選ばれ、院内リスクマネージャーとしての活動が始まっています。



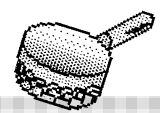
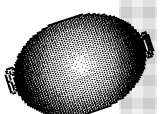
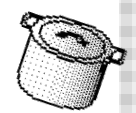
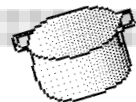
医療安全管理室は四月一日にオープンしましたが、連日いろいろな事例がとび込んできて気の休まる暇がありません。掛川市長が一日の辞令交付式の帰りに立ち寄り、刑務所みたいな部屋だな」と言い、通路側の入口のドア一つだけで窓もなく殺風景な部屋でスタートしました。このところ病院のあり方、医療の真味について毎日新聞紙上やメディアをにぎわしています。当院でも紙上には載らないにしろ事故事例もありません。説明内容と違う、指示と違う、などさまざまです。今は起こったことをとやかく責めるだけでなく、組織全体で予防策を考え、テーマに取り組んでいます。医療安全管理委員会・各部署のセーフティマネージャー連絡会を中心に事例の検討や

振りかえり、現場の周知徹底に努めています。事故防止は安全管理室だけでは出来ません。是非皆さん頭と力を貸してください。それがこの病院がめざす安心と信頼につながると思います。  
「安全の第一歩は名前の確認から」



# 患者様に

# おいしい食事を!



皆 さんは、病院に勤務している栄養士の仕事は何? って聞くと、「食事を作っている人」というイメージをもたれる事でしょう。  
確 かに献立を作り、患者さんに食事を提供することは大事な仕事ですがそれはほんの一部に過ぎません。  
私 たちの主な仕事はいろいろかな疾患に対する治療を、「食事」という面から正しい情報、知識を提供し患者さんに「おいしく健康によい」食事を実践していただく上でそのお手伝いをする事なのです。  
病 室訪問は随時行っていますので、もし、食事についてお困りの点等ありましたら電話でも結構ですので栄養士に声をかけてみてくださいね。

食 事に関して今までの食べ方がまちがって病気になった  
栄養士 松浦裕美子  
と考えれば、入院中は自分の食事のどこが間違っていたか見直したいチャンスだと思つたのです。  
病 院食についてはいろいろな考え方がありますが、食べられないものがある事で病気を作っているとしたら……。  
私 たちもこの点についてはいつも悩んでいるわけですが看護師の皆さんはどうお考えでしょうか?

